ドコモiモード「iアプリ」対応サービス開始

インターネット・トレーディング専門証券会社のディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社(代表取締役社長:國重惇史、本社:東京都千代田区;以下「DLJディレクト」)は、NTTドコモが本年1月26日より開始する「iモード」上のJAVA対応新サービス「iアプリ」上で、新たなサービスの提供を開始します。

このたびのNTTドコモの新サービスでは、これまでHTMLを表示するだけの機能に限定されていたiモ・ド端末にJAVA機能が搭載され、端末側でのアプリケーションプログラムの処理が実現し、複雑なロジックや画面表示が可能となりました。

弊社では、株価等情報提供においてテキストに限られていた表現レベルからグラフィックスをふんだんに活用し、株式投資に最も人気の高いローソク足チャートを 携帯電話上でサービスいたします。

● ローソク足チャート機能

日足、週足、月足が選択可能で、チャート中に出来高グラフ、移動平均線 2本(日足の場合:5週と13週、週足の場合:13週と25週)ができます。ビジターは20分遅れ、メンバーはリアルタイム株価をベースに提供されます。

● リアルタイム株価表示機能

現在値、4本値、気配値・数量などが表示できます。ビジターは20分遅れ、メンバーはリアルタイム株価をベースに提供されます。

● ショートカット機能(メンバーのみ)

今回リリースの「iアプリ」では、従来の「iモード」上のホームページの各機能との直接のハイパーリンクが実現されていません。ユーザーが株価チャートを見て即売買注文をしようとしても、一旦、「iアプリ」終了させ、再度ログインを行い売買画面を開く必要があります。これは必ずしも株式投資にあたっての使い勝手がよいわけではありません。弊社では、売買を軸としたユーザーの利便性を向上するため「ショートカット機能」を独自開発しました。これにより、ユーザーはチャートで値動きを確認してから迅速に売買に遷移することができます。

● 登録銘柄機能(メンバーのみ)

ユーザーは、自分のお気に入りの銘柄を 10 銘柄まで登録可能となります。 こ

こで登録された銘柄については、わざわざ検索する必要はなくプルダウンメニューで選択してからワンタッチでローソク足チャートを表示することができるようになります。

DLJディレクトでは、1999年11月よりNTTドコモの公式サイトとして「iモード」でのサービスを展開しています。現在、株価情報、バーチャル株式投資ゲーム「Try@iTrade」などの提供に加え、国内株式の取引サービスを提供中です。今後、携帯電話でのサービス提供の充実化を計画しており、2月には、カバードワラント商品の取引機能の提供、情報コンテンツの充実化など次々と付加価値の高いサービスを実現して参ります。

DLJディレクトは、1999年3月に設立され、同年6月11日よりサービスを開始した日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。DLJ*direct* Asia Holdings Inc.、住友銀行、さくら銀行、インターネットイニシアティブ、住友商事、住友生命保険、住友海上火災保険、住友信託銀行が株主となっています。